



感覚遮断と認識阻害で
完全敗北

基本	10枚
差分	95枚

ほいほい♪



今日も楽勝じゃな♪

たまには手応えの
ある淫魔と手合わせ
願いたいのう



このままでは
腕が鈍ってしまうわい



おっと

また変な声が
漏れてしまった

ううむ
瞑想が足らんのか



身体の調子は
悪くないはずじゃが…



最近のところ
どうも違和感が…

ま、淫魔討伐も
絶好調じゃし



そこまで気にする
必要もないじゃろ

咲月が異変を初めて
感じたのはこの10日前で
ある。

その日も淫魔の討伐を
遂行しており対象は
大量の触手であった。

難なく殲滅に成功したが
彼女は一匹の小さな
触手を見逃していた。

そして、それが自らに
寄生していることにも…。

その夜、触手は
咲月の脳を
ほんの少しだけ
弄くった。

自分の存在に
気付けないように。

ちっぽけな存在である
触手の小さな抵抗で
ある。



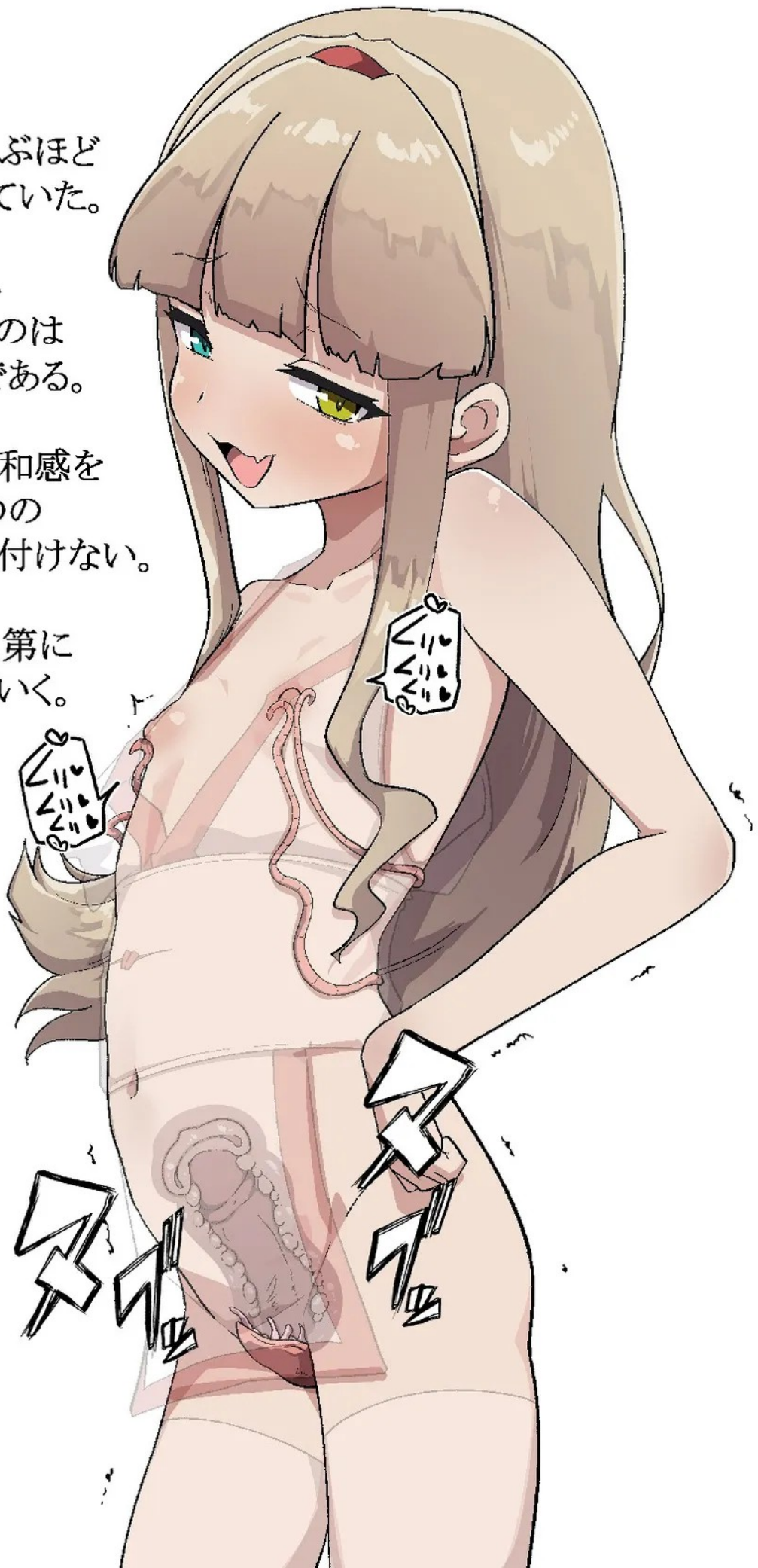
そして10日間で
咲月の身体を弄ぶほど
には成長をとげていた。

本格的に身体へ
触手を這わせたのは
この日が2日目である。

本人は僅かな違和感を
感じてはいるものの
その存在には気付けない。

触手の活動は次第に
エスカレートしていく。

その日の夜には
彼女の膣内は
触手で満たされ
ごりごりと子宮が
押し潰されて
いたのであった。





なんじゃ？

なにがどうなっ
ておる…？

んんん

んんん

んんん

んんん



討伐に
支障はない、が
疲労が、凄まじい

霊力の消費も
激しいし
なにが、起こってる？



身体に異変はない

攻撃だって
受けていないはず
……なんじゃが





寄生15日目
討伐開始後
身体の絶頂回数
6回を観測
この絶頂の快樂は
術(感覺遮断、
認識遮断)の
解除後一気に
開放される。

だだめじゃ
身体がまともに
動かん!!!

ゼッ

ゼッ
ゼッ

ズ
ズ
ズ

ゼッ
ゼッ



身体に異変は
ないはずじゃが
疲労？なのか
身体の自由が
効かなくなっておる

ゼッ

セッ
セッ

ズッ
ズッ
ズッ

ゼッ



おそろくなにかしら
淫魔の攻撃を受けて
おる、としかいっ
淫魔の巣窟の
奥深くまできたが
撤退も仕方あるまい

ゼッ、

セッ、
セッ

ズッ、
ズッ、
ズッ、

ゼッ、
ゼッ、
ゼッ、

絶頂
+1

絶頂
+1

絶頂
+1

絶頂
+1

ゼッ

セッ
セッ

ズン
ズン

ゼッ



感覚遮断解除

蓄積絶頂の解放



発動

ゼッ

ゼッ
ゼッ

ズ
ズ
ズ

ゼッ
ゼッ











なに、なんでっ!?

急に、イカされ、たっ!?

セク

びく



何回も蓄積されたような
快楽が一気に……っ!?

ゼク、

びゅ

しっしかも……





淫魔に囲まれた
この状況、でっ!
好き勝手にさせる
わけに、はっ

ゼク

びゅ

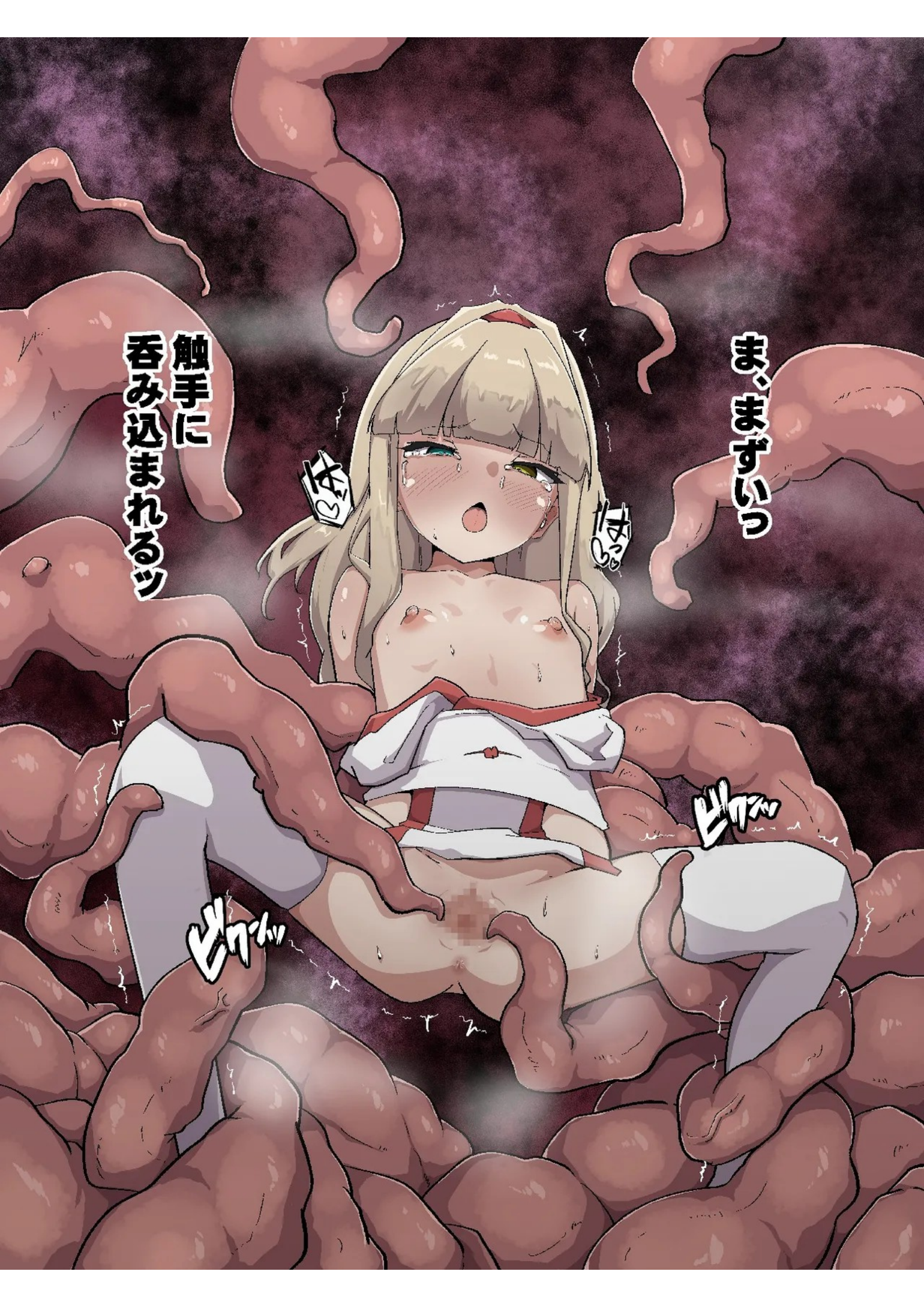
ぺ

びゅ

びゅ

びゅ

びゅー



触手に
呑み込まれるッ

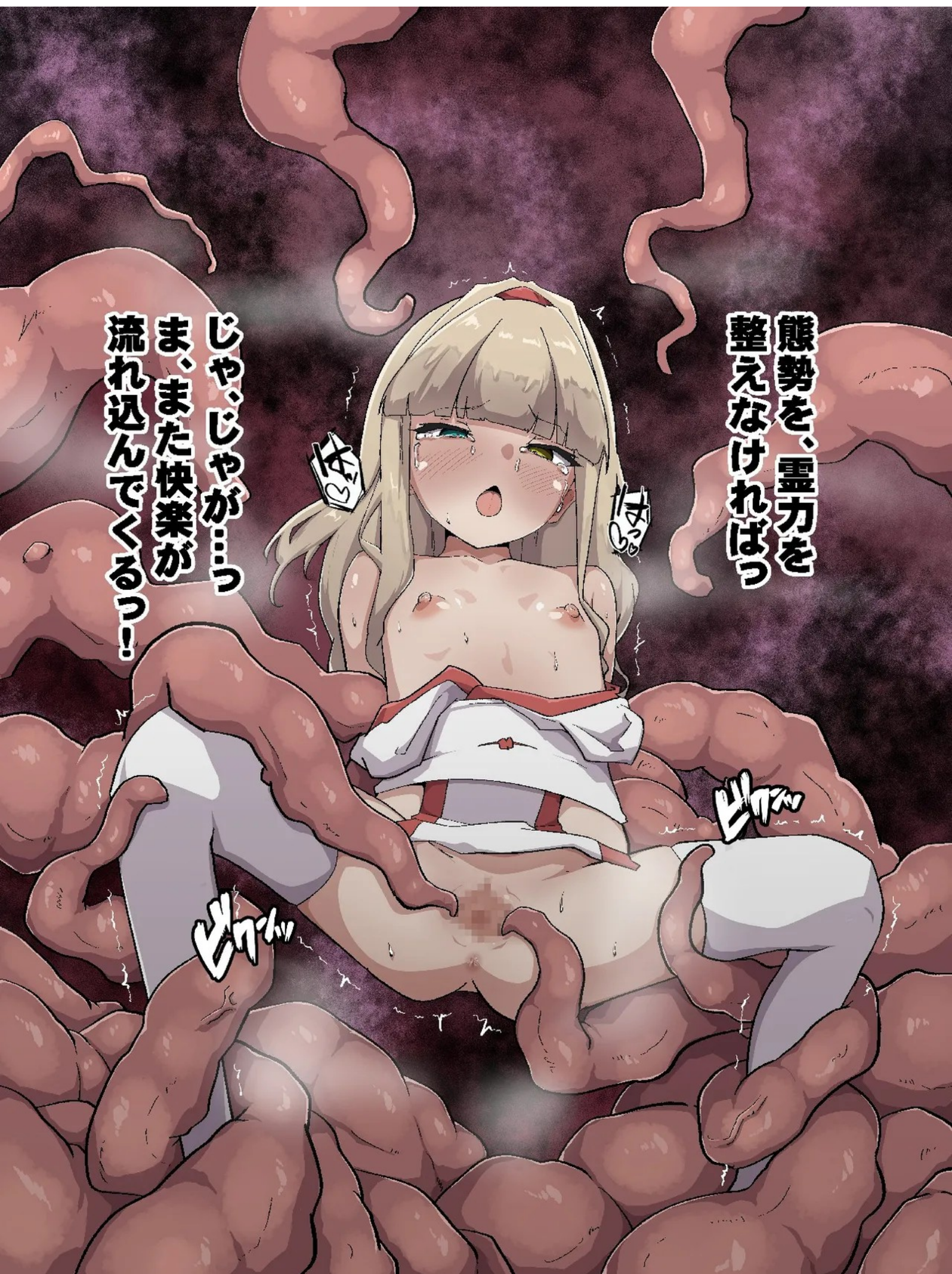
ま、まずいッ

ビクッ

ビクッ

態勢を、靈力を
整えなければっ

じゃ、じゃが……っ
ま、また快樂が
流れ込んでくるっ！





シッパッパッパッ

アッアッアッアッ
アッアッアッアッ
アッアッアッアッ

ゼッ

バッバッ!!

アッ

くそっ
いつたいなんなんじゃ
これは……

ふいふ

んぎ

次から次へと
快感が流れこんで……

ビクッ

ビクッ



まるで蓄積されてた
ものが溢れ出てくる
ような……っ

ぜ、絶対淫魔の
せいじゃ

ふいふい

ふいふい

ビクッ

ビクッ



いつたいつの間に
攻撃された...？

ふいふい

ふいふい

いや、それは
今考えることでは
ない...っ

ビクッ

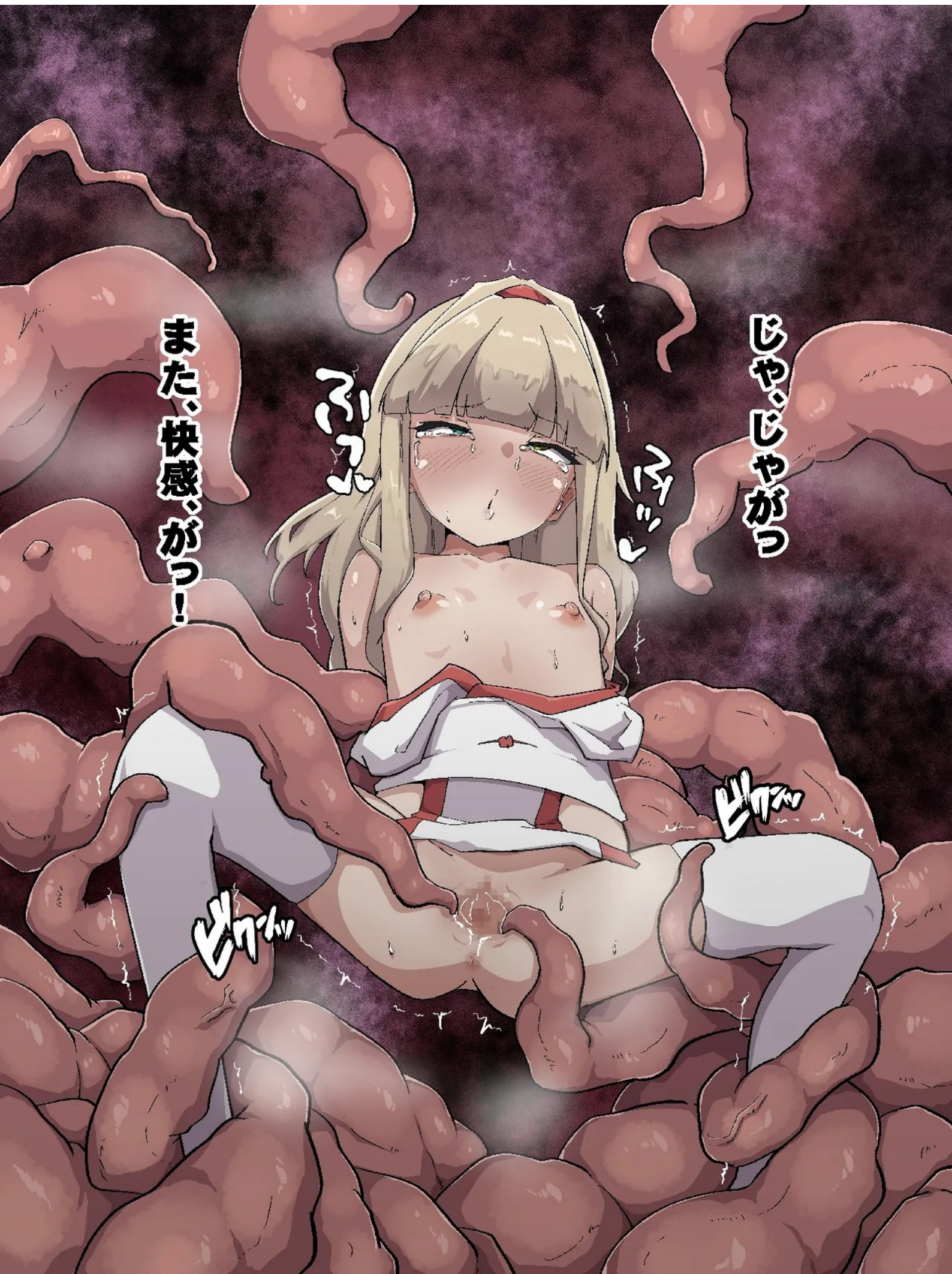
ビクッ



どうにか
抜け出さなければっ

このままでは
好き勝手に弄ばれて
しまうっ！





また、快感、がっ！

ふいっ

びん

じゃ、じゃがっ

びん

びん



く、う
どんどん快感が
強くなってるっ

ふいふい

だ、めじゃっ
身体の自由が
効かん……っ

ゼッス、

びゅ





触手なんか、にっ

ふいふい

にっ

くそっ！
呑み込まれ、るっ！

セク

びん

くそっ
結局呑み込まれて
しまったか

じゃが触手の動きは
止まったようじゃ



今のうちに
身体を回復させ
なければ……

霊力さえ回復すれば
この程度の拘束
なんともなる



感覺遮斷
認識阻害

再發動



飛

セク、



27

全



35

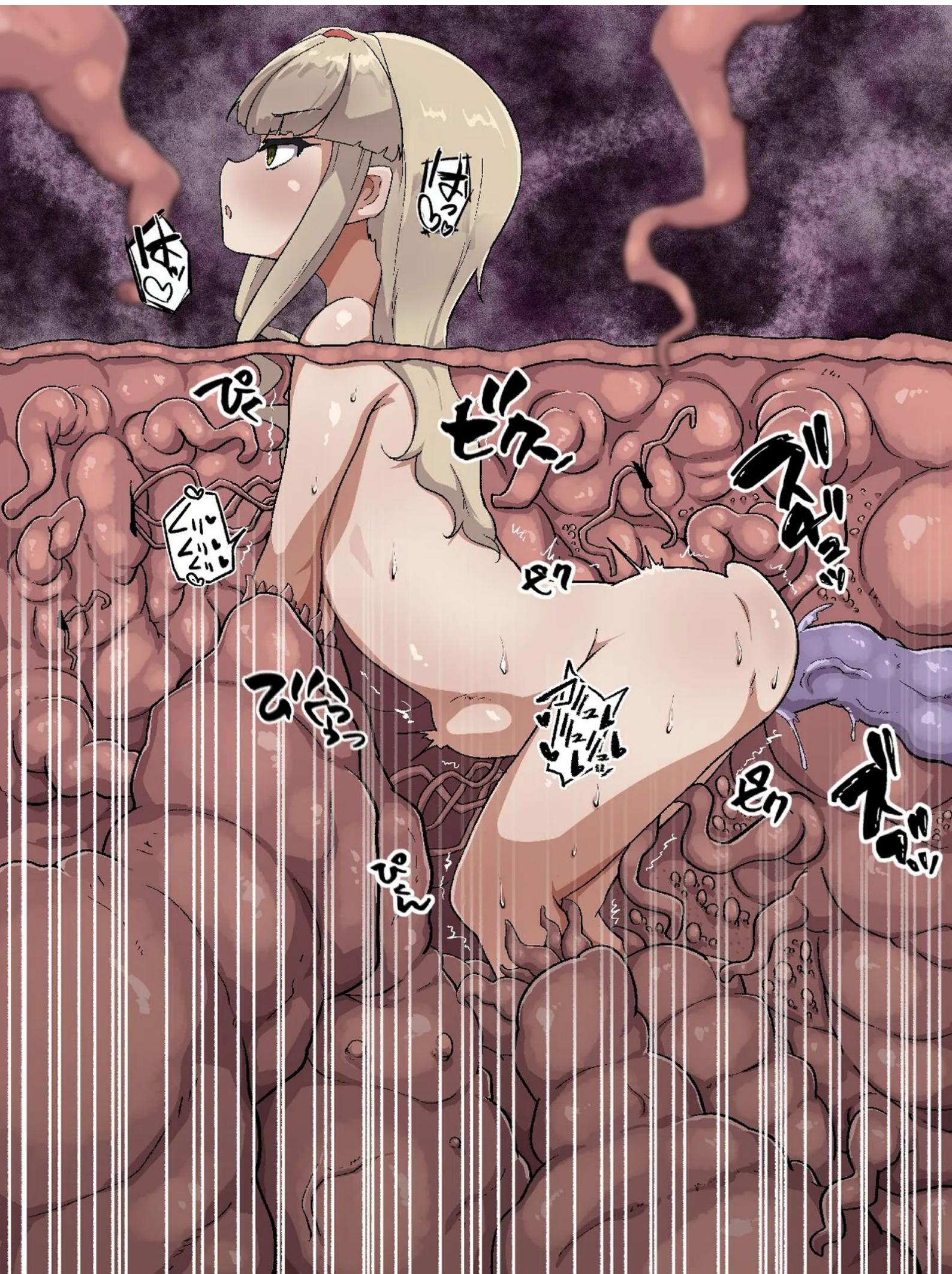
ま、わしとしては
やりやすくして
助かるがのう

この調子なら
すぐに靈力も
回復できそうじゃ



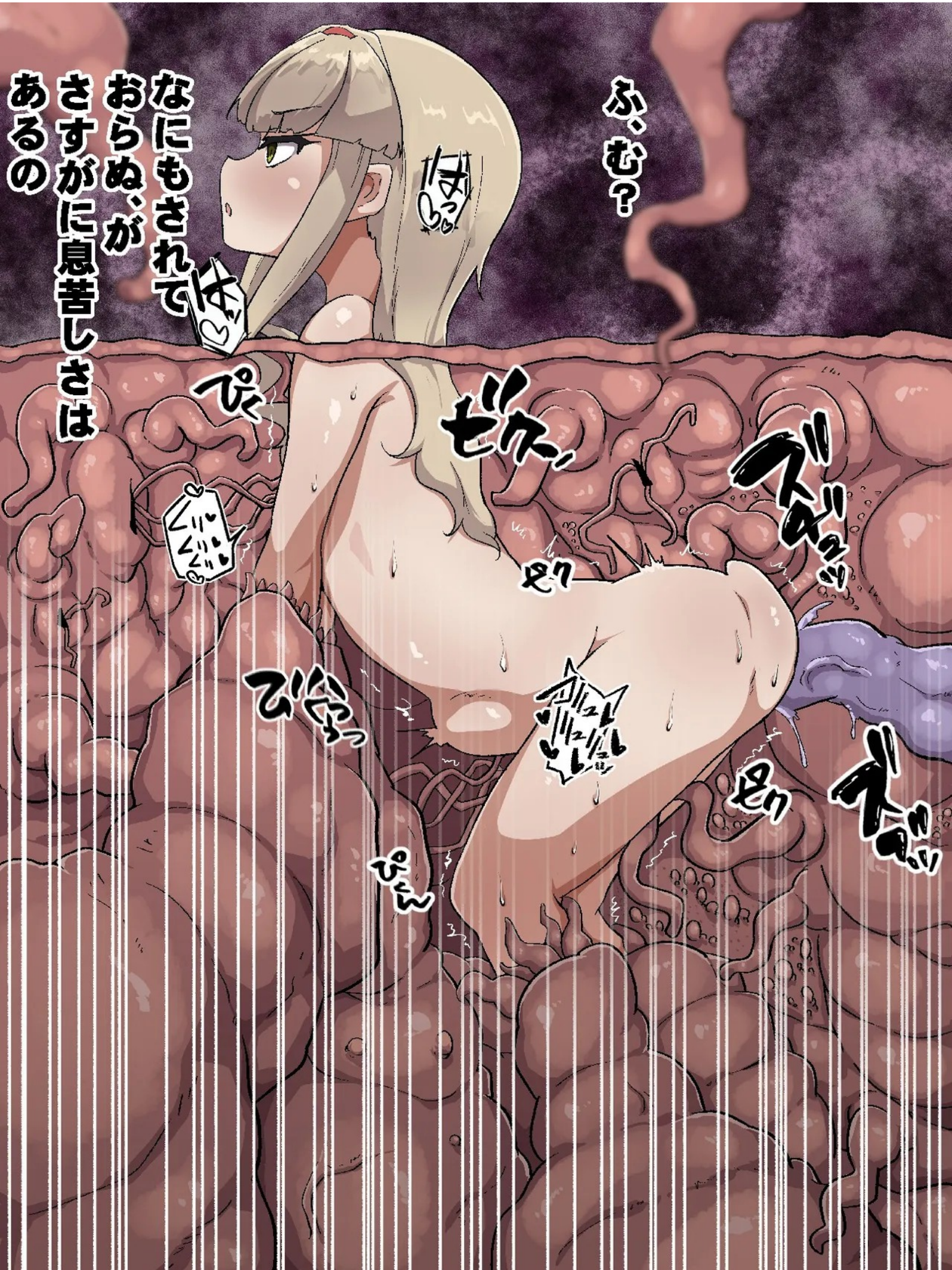


絶頂中
蓄積中



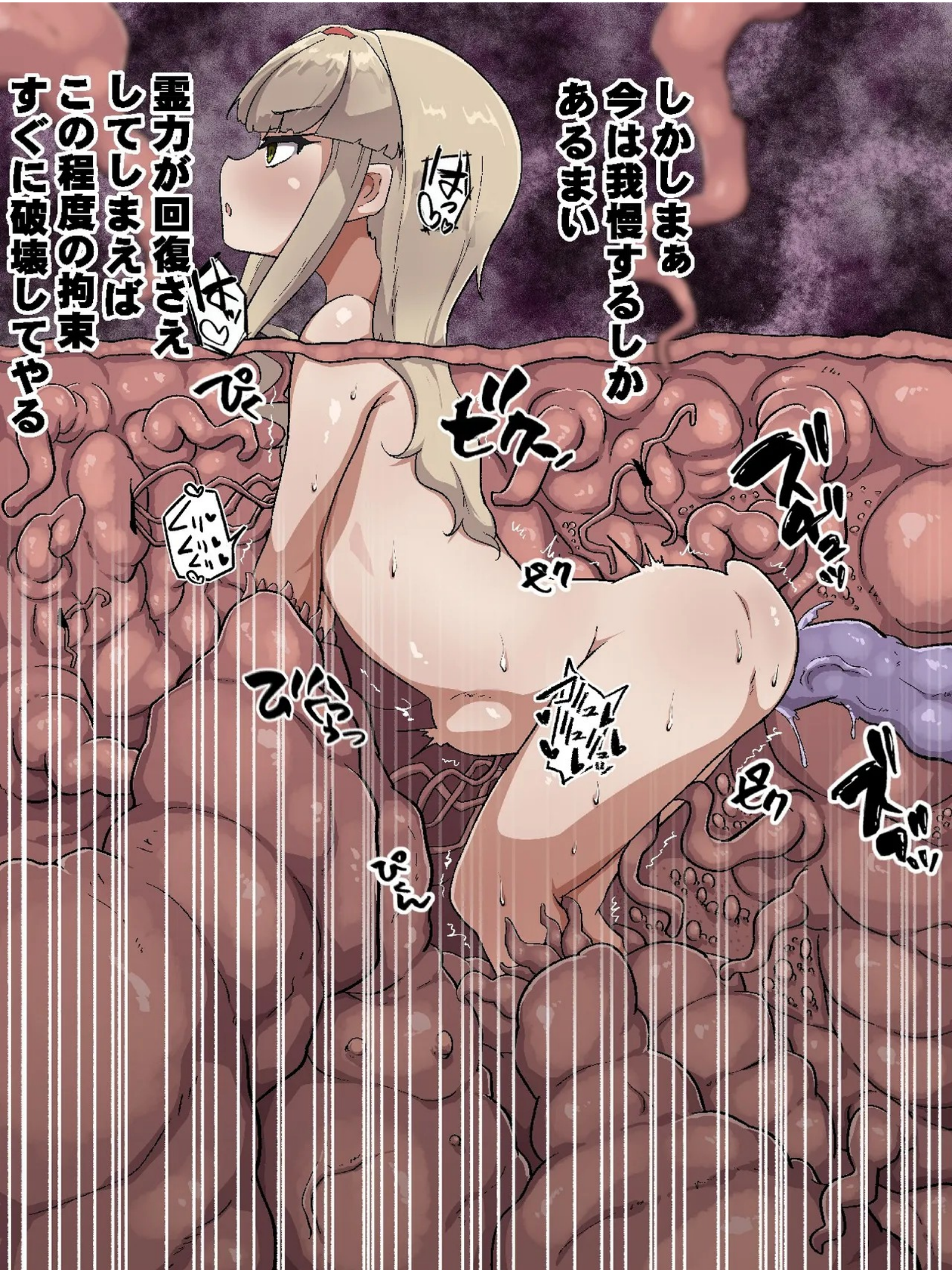
ふ、む？

なににもされて
おらぬ、が
さすがに息苦しさは
あるの

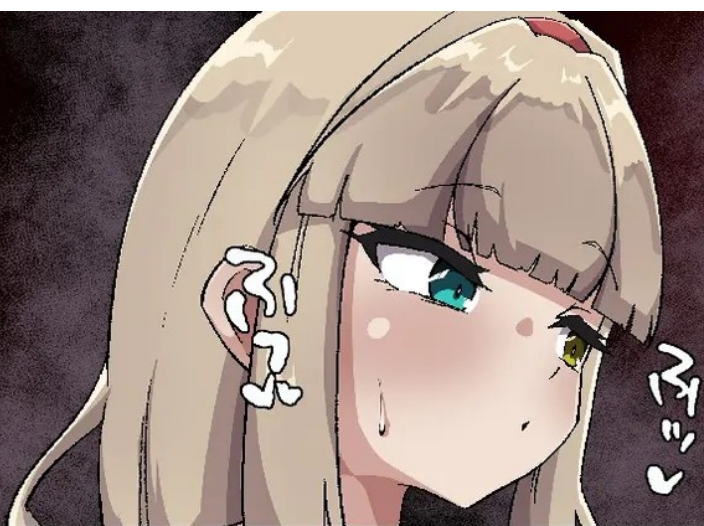


しかしまあ
今は我慢するしか
あるまい

靈力が回復さえ
してしまえば
この程度の拘束
すぐに破壊してやる

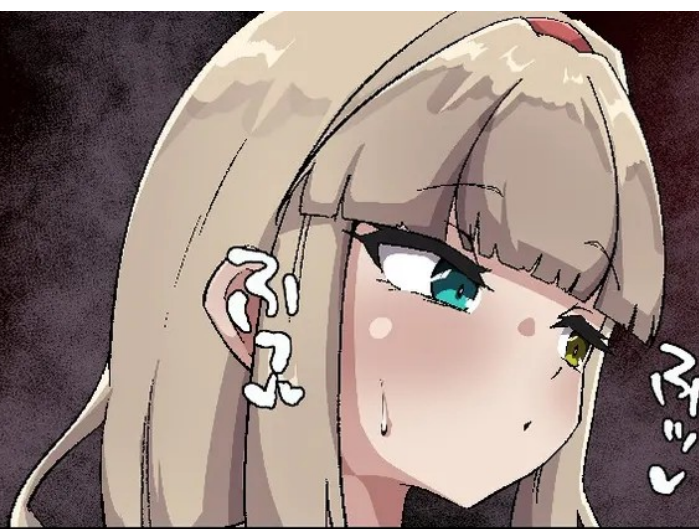


しかし思い返すと
恐ろしい能力じゃのう
この淫魔は

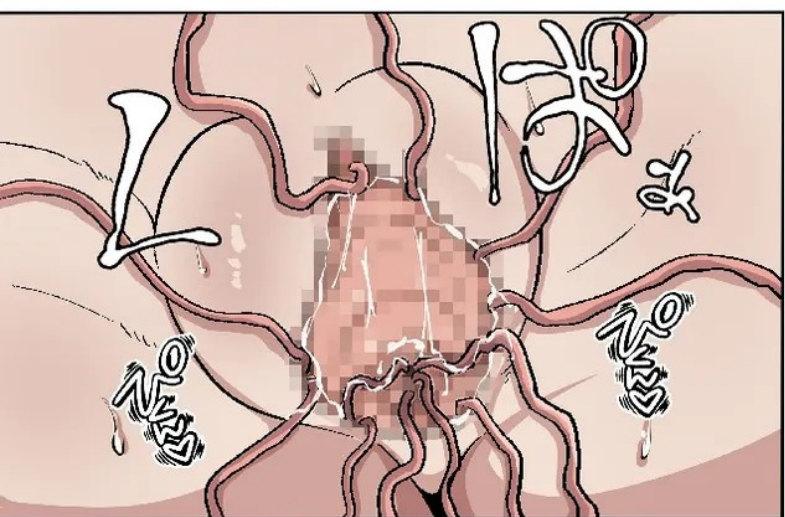


突然あれだけの
快楽を生み出すなぞ
まともに抵抗できぬ

帰ったら
報告が必要
じゃな



雑魚とはいえ
淫魔じゃ
能力次第で
凶悪にもなる

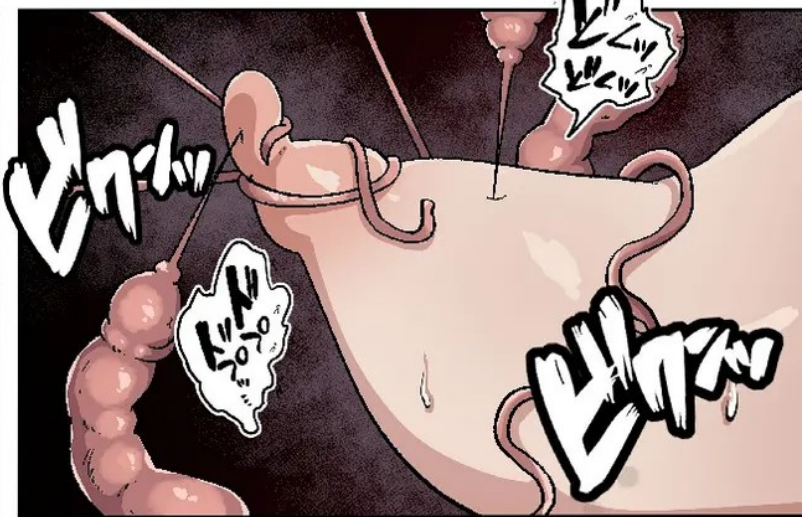
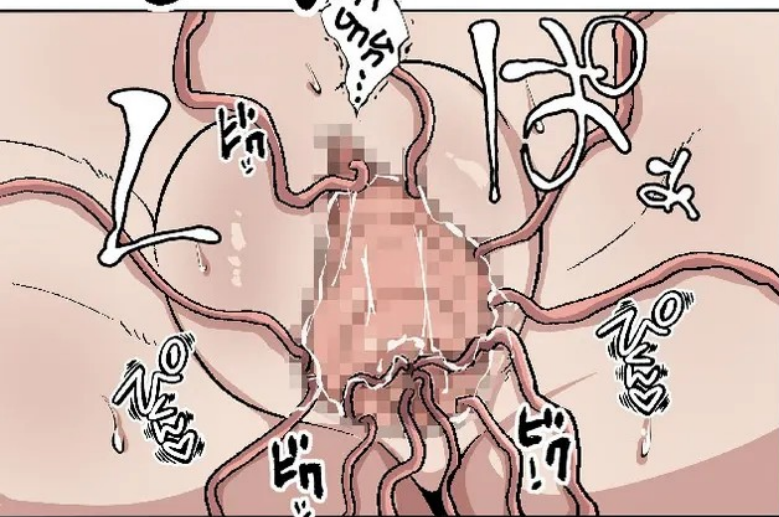


ま、わしほどの
実力になれば
問題ないがな

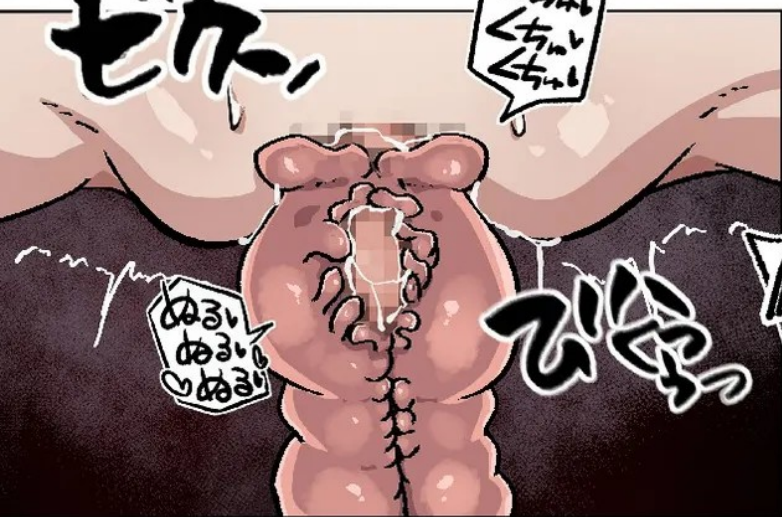
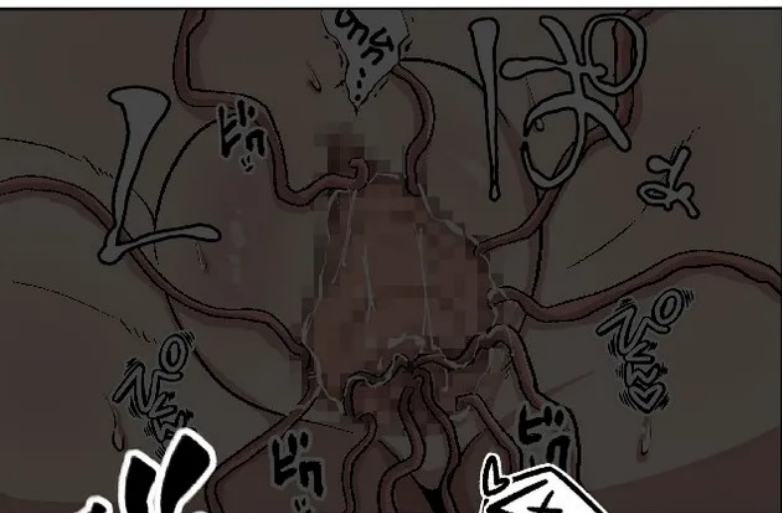
ふふふ

ふふふ

もう油断もない
負けの目は
なくなっておる

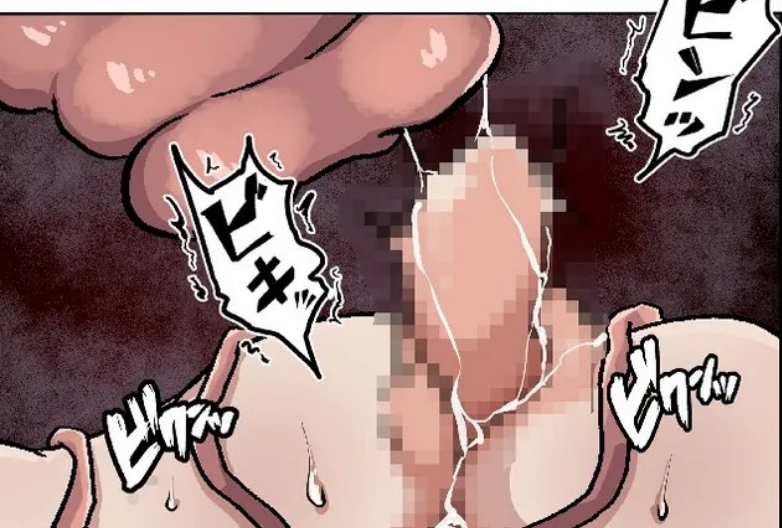
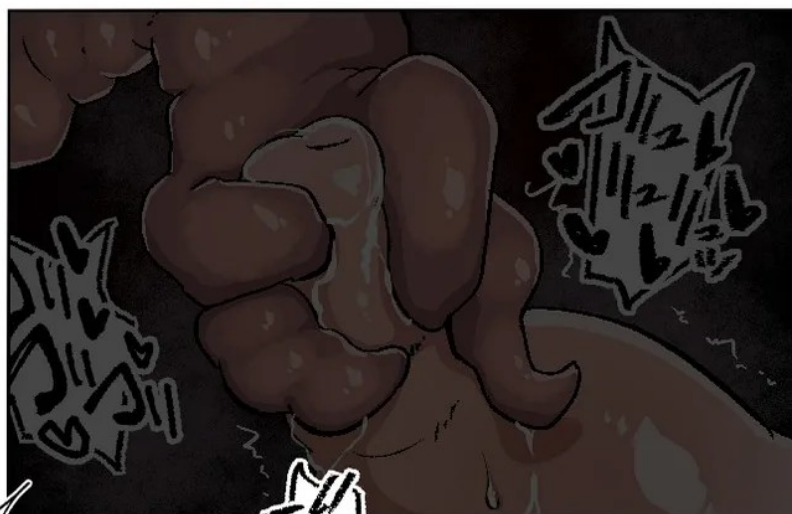
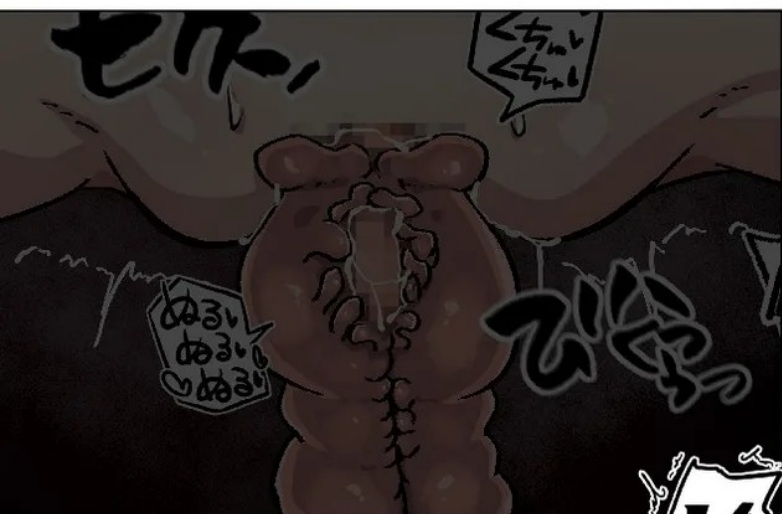
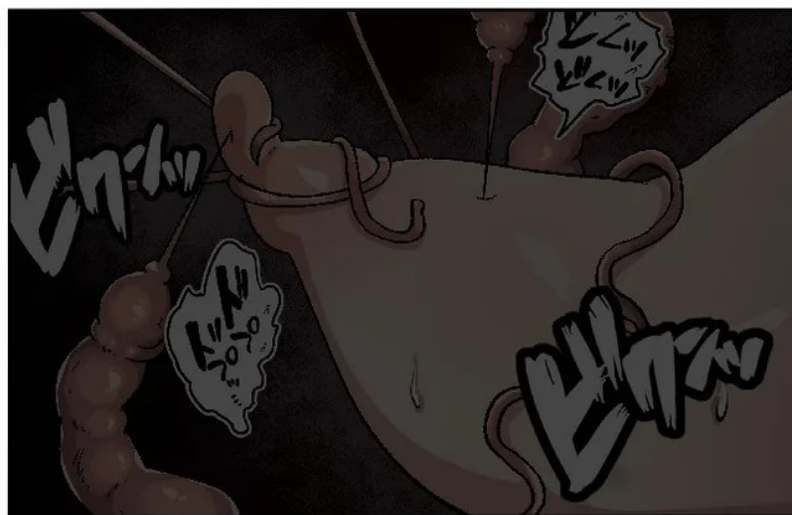
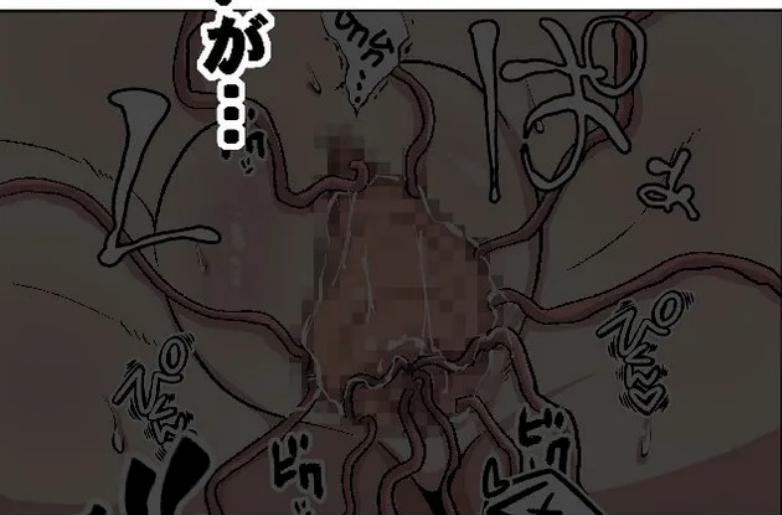


汗が止まらぬ



待つのは
性に合わん

早く靈力が
回復すれば良いが...



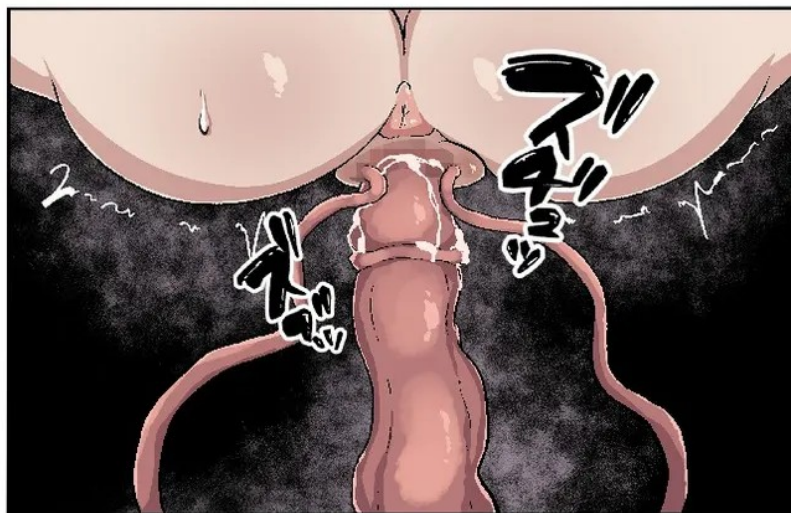
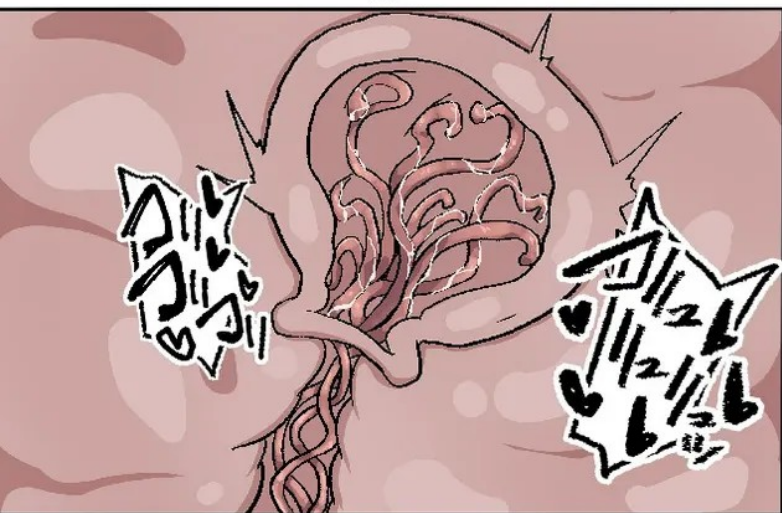
さて
そろそろ
靈力も回復
したじやる



一気に反撃
させてもらおうと
するかのう

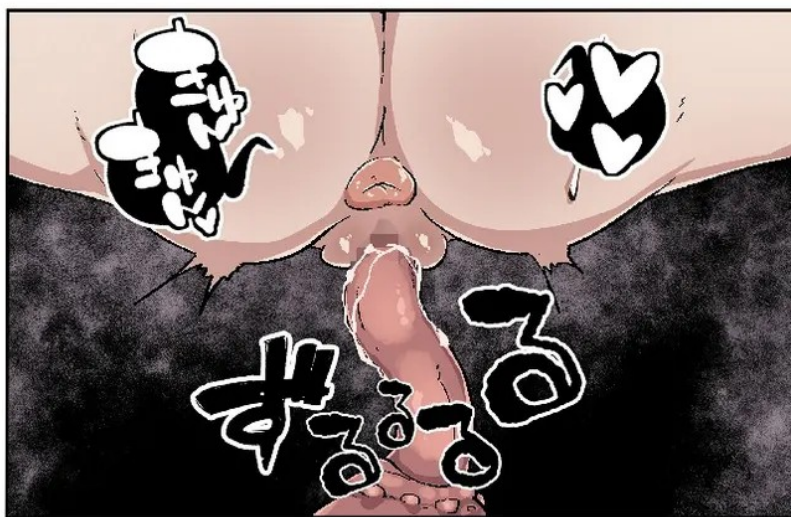
あ、あれ？
思ったより
回復して
おらんな

まだもう少し
かかる、か？



おかしいのう

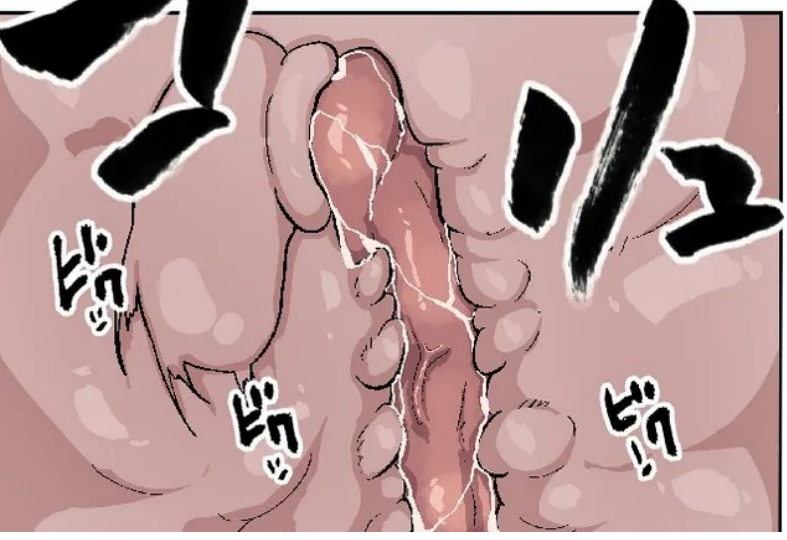
いつもなら
全快しておる
時間じやが…





じやろっとなあ

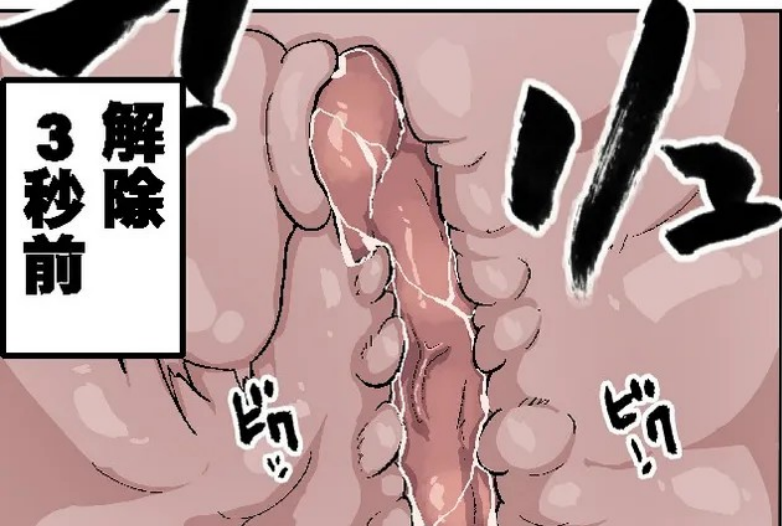
待つしかない...





仕方ない

はあ...



解除
3秒前



感覚遮断
認識阻害







なんなんじゃっ!?

ん

ん

ん

ん

ん

いきなりっ
深いキさせら、れ、てっ!





グッ

グッ

ズズ
イカされるっ♡

む、無理やりっ！

グッ

グッ

ズズ





グッグッグッ

グッグッグッ

ズズズ

墮とされるっ♡

わけのわからぬ
ままつ♡

グッグッ

グッグッ

グッグッ



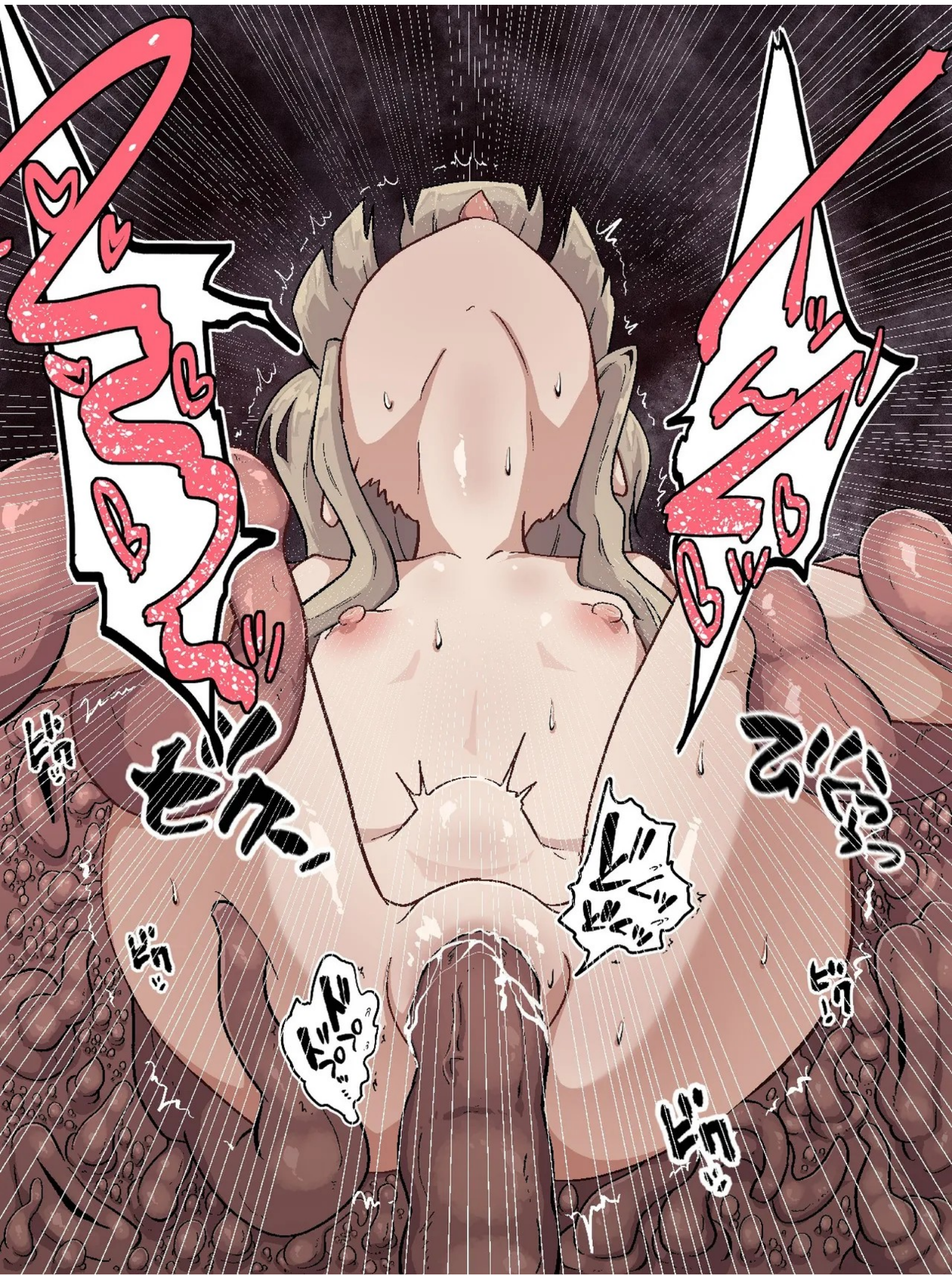
いったい
なにがおきてっ!?

だめじゃっ
まともに考え
られないっ♡



もう無理っ♡
たえられんっ♡

ズッ
いイクイクっ!
頭っ馬鹿になるっ♡



ここからさらに
百回以上の絶頂を
強要された後
解放される

しかし、それは
終わりではなく
はじまりでしか
なかった



寄生触手は延々と
認識阻害、感覚遮断
を繰り返し咲月を
苦境に陥れる

それは日常生活は
もちろん淫魔を
討伐するタイミン
グも関係なしであつた



討伐時の解除は
致命的で咲月は淫魔に
対して屈辱の20連敗
を喫することとなる

その度に限界まで
快樂責めをされ
何千回と絶頂を強要
されてしまうのであった



